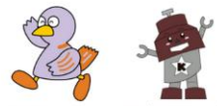
ハッピーリリー
岡村通信
Yuriko Okamura



埼玉県マスコット「コバトン」　川口市のマスコット「きゅぽらん」

発行責任者
無所属県民会議川口支部岡村ゆり子
〒332-0031
埼玉県川口市青木2-9-26アオキビル2F
TEL048-229-0530

Vol.43　2022.4

川口市の花は鉄砲ユリです
皆様と「住んでよかった。これからも住み続けたい」と
思える幸せなまちをつくりたいとおもいます。

令和4年2月定例会

埼玉県議会令和4年2月定例会は、2月17日（木曜日）から3月25日（金曜日）まで行われましたのでご報告いたします。

開会日　2月17日

知事提出議案について、知事から提出説明が行われました。

代表質問　2月24日・25日　　一般質問　2月28日～3月3日

代表質問は我が会派からは、岡重夫代表(白岡市)が登壇しました。一般質問並木正年議員（鴻巣市）と松坂喜浩議員（東松山市・川島町・吉見町）が登壇いたしました。

文教常任委員会　3月4日

＜付託議案4件＞

・自然と川の博物館の運営に関わる費用について
・県立学校建物等維持管理に関わる費用を来年度に繰り越すことについて　等

＜行政課題の報告＞

・不登校児童生徒への支援の充実について
・埼玉県特別支援教育推進計画(案)について

＜岡村質疑(一部抜粋)＞

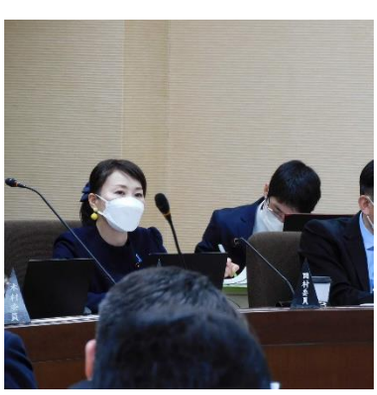
・不登校特例校の設置についてはこれまで市町村から相談や要望はあったのか
・計画(案)にサポート手帳の更なる活用とあるが内容が古いように感じる。改訂はされているのか

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会　3月7日

＜岡村質疑(一部抜粋)＞

・ワクチン検査パッケージの県外への周知は
・障がい者が陽性となった時の対応は。国から通達があったように障がい者の宿泊療養施設はあるのか

少子・高齢福祉社会対策特別委員会　3月8日



＜報告内容＞

・子育て支援について
・児童虐待防止対策について

＜岡村質疑(一部抜粋)＞

・放課後児童クラブの開所時間はどのようになっているのか
・児童虐待加害者が相談できる体制づくりや支援が必要と考えるがいかがか

閉会日　3月25日

討論・採決が行われ、令和4年度当初予算案には一部附帯決議がついたものもありましたが、提案された議案はすべて原案通り可決となりました。

埼玉県令和4年度当初予算額

～新たな150年に向けた挑戦～

①直面する危機からの脱却

②日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

一般会計　2兆 2,284億 5,900万円　過去最高　前年度比 +5.1%

（全会計合計　3兆 6,455億 5,320万 1千円）　前年度比 +4.1%

主な新規・拡充事業

新規　感染症専門人材の育成　3，053万円

・県内の病院又は有床診療所に勤務する医療従事者を各医療機関等において感染症対策のリーダーとして活躍できる専門人材に育成

年度	令和4	令和5	合計
受講者数(人)	343	199	542

新規　救急・周産期医療への助成　6億8，000万円

・新型コロナウイルス感染症患者の受入体制を継続し、救急等の医療提供体制を確保する医療機関を支援

拡充「あと数マイルプロジェクト」の推進　47億9，801万円

◆県内公共交通網の充実に向けた鉄道の延伸の調査検討

・埼玉高速鉄道線延伸の鉄道事業者への事業実施要請に向けた共同調査

・東京１２号線、東京８号線、日暮里・舎人ライナー、多摩都市モノレールの延伸に係る課題解決のための調査検討

◆直轄事業と連携した骨太の道づくり

・国が施行する直轄道路事業と連携した道路整備の推進

公共交通や道路網の更なる利便性の向上

一部新規拡充　行政手続のオンライン化の推進　1億8，833万円

◆DX実現に向けたデジタル基盤の整備

・ワンスオンリー化に向けたＷＥＢデータベースの拡充

・県保有データの情報連携基盤整備に向けた調査

◆物品等入札参加資格申請のデジタル化

・添付書類のオンライン化、審査のデジタル化

◆県営住宅入居申込のデジタル化

・スマートフォン等を利用したオンライン手続きの導入

・デジタル化により複雑な入居制度をわかりやすく案内

新規　公金収納のキャッシュレス化の推進　1億9，537万円

・電子申請システムにクレジットカード決済機能を追加

・放置違反金の納付にスマートフォン決済アプリを追加

・全ての税目の納付書に統一QRコードを印刷するためのシステム改修

新規　児童虐待防止対策の強化　2，197万円

◆児童相談所業務のICT化

・音声認識システム、児童虐待の類似事例検索機能の追加によるノウハウの共有と業務の効率化

新規　高齢者の活躍支援　3，866万円

◆シニアの働く場の拡大

・セカンドキャリアセンターに専門チームを新設し、シニア求人の開拓を強化

・新たに開拓した求人企業を中心とした合同面接会を開催（年１０回）

令和4年6月定例会において一般質問登壇予定です。
これまでいただいたご意見や調査事項を基に鋭意準備中です。

一部新規拡充 多様なニーズに対応した教育の推進

◆特別支援学校の整備　48億9，513万円

・児童生徒の増加に対応するため、特別支援学校を整備

事業内容	設置場所(開校等予定年度)	設置規模
新校設置	県東部地域特別支援学校(仮称)(R5) ＊旧岩槻特別支援学校跡地	200人
高校内分校の設置	狭山清陵・白岡・鳩ケ谷高校内(R5)	144人
	新 大宮商業・新座柳瀬・三郷北高校内(R6)	144人
既存校の増築	川越特別支援学校・三郷特別支援学校(R5)	144人
	新 川口特別支援学校(R8・R10)	174人
計		806人

◆いじめ・不登校防止対策　9億7，825万円

・スクールカウンセラー(ＳＣ)等の配置
・スクールソーシャルワーカー(ＳＳＷ)の配置拡充
・ＳＣ(週５日)及びＳＳＷ(週２日)によるオンライン相談を導入

◆学習環境のデジタル化　7億5，702万円

・新たな指導用端末等の整備
・「ＧＩＧＡスクール運営支援センター」の開設

新規 スポーツの振興　5，391万円

◆屋内50m水泳場及びスポーツ科学拠点施設の整備に向けた調査・検討

・屋内50m水泳場のPFI事業実施に向けたアドバイザリー業務委託など
・ スポーツ科学拠点施設の事業手法、整備範囲の検討

◆女子サッカーの気運醸成

・WEリーグの県内チーム同士の試合「埼玉ダービー」時のイベント開催
・親子サッカークリニックの開催

☆実現☆

令和3年6月定例会一般質問において、学校教育現場において、当事者の相談体制の強化と保護者への理解を進めることについて発言しました。

一部新規拡充 LGBTQへの支援　2，418万円

◆県民・企業の理解促進

・企業向けオンライン研修の実施
・企業を対象としたLGBTQ指標制度の導入
・大学生向けに、アライを増やす取組を実施

◆相談窓口の設置

・SNS、電話によるLGBTQ専門相談窓口の設置
・企業の取組支援のための企業向け相談窓口の設置

◆安心して生活できる環境づくり

・県の制度や取組を検討するための当事者を交えた懇話会の開催

◆性の多様性を尊重した教育の推進

・性的指向や性自認に悩む高校生を対象としたオンラインサロンと相談会の実施
・性の多様性の理解促進を目的とした保護者向け動画の作成

顔出しNGで秘匿性確保

一部新規拡充 交通安全対策の推進　1億4，678万円

◆子どもの命を守る通学路緊急対策

・ガードレール等による安全対策の実施

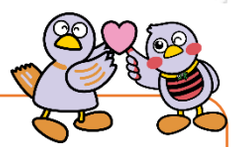
◆歩行者用灯器の増設

・歩行者用の信号機を新たに設置
・信号機をより見やすくすることで、通学児童の安全を確保

34箇所
196灯

◆高齢者の運転免許更新時等の認知機能検査へのタブレット端末の導入

・検査・採点時間の短縮による受検者の負担軽減と受検枠の拡大
・接触機会の低下による感染症対策



☆実現☆

令和3年6月定例会一般質問において、不妊症に関する性教育を行い、普及啓発をすべきという発言をしました。

一部新規拡充 きめ細かな少子化対策の推進　1億6，125万円

◆不妊症・不育症に悩む方への支援

・若い夫婦の不妊治療開始への助成
・不妊検査費、不育症検査費への助成
・若い世代から不妊に関する普及啓発

高校・大学生　　子どもを望む方

普及啓発冊子の配布や高校等への出前講座

不妊治療費への助成 ｝ 令和4年度から保険適用

若い夫婦の不妊治療開始への助成
不妊検査費、不育症検査費への助成 ｝ 令和4年度も引き続き助成を実施

・不妊症・不育症治療を行う方の相談支援

～令和4年所属委員会～

・総務県民生活常任委員会
・自然再生循環社会対策特別委員会
・新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
・図書室委員会

☆実現☆

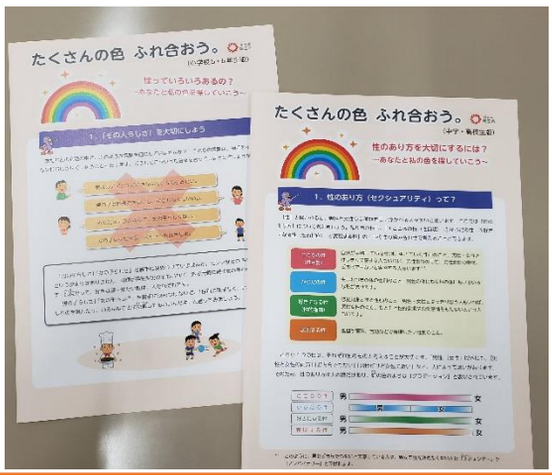
条例改正案可決

令和3年6月定例会一般質問において、**公衆浴場法施行条例の男女の混浴年齢を引き下げるべき**という発言をしました。

令和4年2月定例会で第35号議案として同条例の改正案が提出され、総員をもって可決となりました。

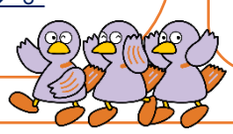
現行の制限年齢を「**10歳以上**」から「**7歳以上**」に引き下げることとなりました。

周知期間が必要なため、施行期日は令和4年10月1日となります。



☆実現☆ LGBTQ啓発

令和3年6月定例会一般質問において、**多様性を認め合える学校教育に力を入れては**という発言をしました。啓発のための冊子が令和3年度に作成され、県内小中高等学校に配布されました。



交通安全対策は警察が所管しているため、県議会議員となりご意見・ご要望を多くいただきます。

信号機の新設や規制をかけるものは時間がかかりますが、比較的早く対応できるものもあります。一例として3月に直すことができた道路標識です。

引続きご意見・ご要望の現場確認などおこなってまいります。

埼玉県議会議員 岡村ゆり子 プロフィール

- 昭和56年4月、川口市東内野に生まれる。
- 川口市立差間小学校・北中学校、私立恵泉女学園高等学校、フェリス女学院大学　文学部卒業　明治大学専門職大学院ガバナンス研究科　修了。
- 父・幸四郎の事務所を手伝いながら、テレビ局に勤務。　(2014年7月に退社)
- 2015年5月~2019年3月　川口市議会議員
- 2019年4月~　埼玉県議会議員
- 所属委員会　総務県民生活常任委員会　自然再生・循環社会対策特別委員会　新型コロナウイルス感染症対策特別委員会　図書室委員会
- 趣味　スポーツ観戦(Jリーグ開幕以来、浦和レッズ一筋です。)、筋トレ、フラワーアレンジメント
- 好きな食べ物　チョコミント味のもの
- 好きな言葉　志あるところに道は開ける
- Facebookをやっています「岡村ゆり子」で検索してください。

★★★★★ やめよう無関心。まちの未来はあなたから ★★★★★

〈討議資料〉